

Mini Disclosure

中間期ディスクロージャー

2015.9.30





ごあいさつ

皆さまには、平素より益田信用組合に格別のご愛顧、お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

当組合は毎年、ディスクロージャー誌を作成して経営の状況について積極的に情報を開示し、経営の透明性の向上に努めて参りました。

そこで、「ますしん」の経営内容・業績について更に詳しく、かつ、できるだけわかりやすい形でお伝えするため、平成27年9月期仮決算の状況を2015年半期ディスクロージャー誌として作成いたしました。

当組合は、今後とも、多様化する地域の顧客ニーズに的確かつ迅速に応え、皆様との信頼関係を大切にまいりますので、一層のご厚情とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 伊 東 祐

開示項目一覧

- 金融再生法に基づく開示債権の状況
- 貸借対照表
- 損益計算書
- 貸出金業種別残高
- 有価証券の時価情報
- 地域密着型金融の概要
- 地域貢献活動・トピックス
- 店舗一覧
- 店舗外キャッシュコーナー

●金融再生法に基づく開示債権の状況

当組合は経営の透明性を高め、その健全性をご理解いただくために、不良債権を積極的に開示してまいりました。

金融再生法による開示は、貸出金のほか未収利息、仮払金、債務保証見返の債権全般を対象とし、「資産の自己査定」に基づく資産価値の毀損や回収の危険性の程度に応じて、「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」、「正常債権」の4つの債権に区分して公表するものです。

当組合は9月期についても、金融庁の「金融検査マニュアル」に沿った「自己査定基準」に則り、厳正な資産の自己査定を実施し、その結果に基づき適切な償却・引当を行っております。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円)

区 分		債 権 額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保 全 額 (D)=(B)+(C)	保 全 率 (D) / (A)	貸倒引当金引当率 (C)/((A)-(B))
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	平成27年3月期	542	198	343	542	100.00%	100.00%
	平成27年9月期	518	176	341	518	100.00%	100.00%
危険債権	平成27年3月期	502	221	84	305	60.87%	30.00%
	平成27年9月期	487	193	147	340	69.84%	50.00%
要管理債権	平成27年3月期	467	155	40	195	41.92%	12.87%
	平成27年9月期	466	175	2	178	38.17%	0.85%
不良債権 計	平成27年3月期	1,512	576	468	1,044	69.06%	50.02%
	平成27年9月期	1,472	545	491	1,037	70.41%	53.00%
正常債権	平成27年3月期	23,384					
	平成27年9月期	23,495					
合 計	平成27年3月期	24,896					
	平成27年9月期	24,968					

- 注) 1. 「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更正手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出債権です。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で「破産更正債権及びこれらに準ずる債券」「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
5. 「担保・保証等 (B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計です。
6. 「貸倒引当金 (C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

●金融再生法上の不良債権は14億円でありますが、このうち5億円が担保や保証でカバーされています。

●担保や保証でカバーされていない部分に対しても4億円の貸倒引当金を計上しており、不良債権に対するカバー率は70.41%となっております。

●金融再生法上の不良債権は14億円ありますが、このうち4億円は長引く景気低迷の影響による債務者の経営再建努力に対して貸出条件等支援を行っている要管理債権で、全てが貸倒となるものではありません。

●金融再生法上の不良債権は、27年3月期に対して39百万円減少したことにより、不良債権比率は6.07%から5.89%へと減少しました。

●貸借対照表

(単位：千円)

	平成27年3月期	平成27年9月期
資産の部		
現金	947,357	852,959
預け金	16,020,422	17,323,808
買入金銭債権	-	-
有価証券	16,261,574	17,628,518
貸出金	24,828,743	24,903,013
割引手形	317,338	273,687
手形貸付	1,602,478	1,413,386
証書貸付	21,642,347	21,894,522
当座貸越	1,266,578	1,321,416
その他資産	226,193	367,932
有形固定資産	535,997	522,600
無形固定資産	7,919	7,931
繰延税金資産	94,490	159,782
債務保証見返	44,524	43,299
貸倒引当金 (うち個別貸倒引当金)	△ 594,866 (△ 496,245)	△ 571,864 (△ 557,057)
資産合計	58,372,354	61,237,981
負債及び組合員勘定の部		
預金積金	55,283,206	55,552,632
当座預金	2,144,089	1,877,176
普通預金	9,443,224	10,161,775
貯蓄預金	1,023	896
通知預金	31,500	58,628
定期預金	40,054,401	39,617,202
定期積金	3,346,684	3,474,025
その他の預金	262,284	362,928
借入金	-	2,736,000
その他負債	190,787	175,824
退職給付引当金	54,646	47,173
役員退職慰労引当金	233,040	237,268
その他の引当金	1,921	4,482
債務保証	44,524	43,299
負債合計	55,808,127	58,796,961
普通出資金	538,185	544,056
利益剰余金	1,836,619	1,903,539
利益準備金	524,730	544,730
その他利益剰余金	1,311,889	1,358,809
当期末処分剰余金	145,846	142,766
組合員勘定合計	2,374,804	2,447,595
その他有価証券評価差額金	189,422	△ 6,575
純資産の部合計	2,564,227	2,441,020
負債及び純資産の部合計	58,372,354	61,237,981

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

●損益計算書

(単位：千円)

	平成27年3月期	平成27年9月期
経常収益	1,123,540	562,873
資金運用収益	926,739	475,449
貸出金利息	561,512	283,017
預け金利息	38,289	13,216
有価証券利息配当金	321,768	175,319
その他の受入利息	5,169	3,896
役務取引等収益	59,559	33,466
その他業務収益	103,527	19,616
その他経常収益	33,714	34,341
経常費用	1,027,065	460,512
資金調達費用	84,302	43,150
預金利息	77,457	39,196
給付補てん備金繰入額	6,289	2,845
借用金利息	200	927
その他の支払利息	355	181
役務取引等費用	95,440	50,716
その他業務費用	26,252	6,419
一般貸倒引当金繰入額	△1,201	-
経費	714,557	346,949
その他経常費用	106,511	13,276
貸出金償却	413	-
個別貸倒引当金繰入額	89,676	-
株式等償却	-	-
その他の経常費用	16,421	13,276
経常利益	96,475	102,361
特別利益	-	-
特別損失	4,918	-
税引前当期純利益	91,557	102,361
法人税、住民税及び事業税	17,526	13,870
法人税等調整額	△14,587	5,588
当期純利益	88,618	82,902
前期繰越金	57,227	59,864
当期末処分剰余金	145,846	142,766

●貸出金業種別残高

(単位：千円、%)

	平成27年3月期		平成27年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	1,956,618	7.88	1,983,902	7.97
農業、林業	138,519	0.56	131,006	0.53
漁業	2,933	0.01	2,518	0.01
建設業	2,093,208	8.43	2,090,160	8.39
電気・ガス・熱供給・水道業	127,366	0.51	127,590	0.51
情報通信業	525	0.00	828	0.00
運輸・通信業	209,446	0.84	195,164	0.78
卸売・小売業・飲食店	2,807,228	11.31	2,622,014	10.53
金融・保険業	100,492	0.40	100,494	0.40
不動産業	219,993	0.89	206,091	0.83
学術研究・専門・技術サービス業	88,108	0.35	113,689	0.46
宿泊業	2,656,287	10.70	2,593,107	10.41
飲食業	400,495	1.61	388,912	1.56
生活関連サービス業、娯楽業	417,679	1.68	412,089	1.65
教育、学習支援業	-	-	-	-
医療、福祉	3,550	0.01	2,500	0.01
その他のサービス	846,713	3.41	873,546	3.51
その他の産業	174,316	0.70	171,604	0.69
地方公共団体	3,507,318	14.13	3,737,285	15.01
個人	9,077,941	36.56	9,150,505	36.74
合計	24,828,743	100.00	24,903,013	100.00

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

●単体自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は、リスク発生の可能性がある「資産（リスクアセット等）」に対する「自己資本」の割合を示すもので、金融機関経営の健全性・安全性を見る上で最も重要な指標です。

平成27年9月期の自己資本比率(単体)は、前期比増減はなく9.98%となり、国内基準の4%を大幅に上回り、健全性・安全性は十分確保されています。

(単位：千円)

項 目	平成27年3月期		平成27年9月期	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通出資金又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定又は会員勘定の額	2,358,822		2,447,595	
うち、出資金及び資本剰余金の額	538,185		538,185	
うち、利益剰余金の額	1,836,619		1,820,637	
うち、外部流出予定額（△）	15,982			
うち、上記以外に該当するものの額	-			
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	98,621		14,807	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	98,621		14,807	
うち、適格引当金コア資本算入額	-			
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	2,457,443		2,462,403	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	1,152	4,610	1,154	4,617
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	1,152	4,610	1,154	4,617
少数出資金融機関等対象普通出資等の額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	1,152		1,154	
自己資本				
自己資本の額（（イ）-（ロ））…（ハ）	2,456,291		2,461,249	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセット等の額の合計	23,084,930		23,090,092	
資産（オン・バランス項目）	23,036,620		23,038,724	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△471,824		△370,383	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）	4,610		4,617	
うち、繰延税金資産	-		-	
うち、前払年金費用	-		-	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△476,434		△375,000	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
オフ・バランス等取引項目	45,886		46,011	
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	2,414		5,340	
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	9		16	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	1,510,783		1,560,635	
信用リスク・アセット調整額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額（二）	24,595,713		24,650,728	
自己資本比率				
自己資本比率（（ハ）/（二））	9.98%		9.98%	

注）この様式において使用する用語は、自己資本比率告示（協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の2規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第22号）をいう。以下同じ。）において使用する用語によっています。なお、当組合は国内基準を採用しております。

●有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	平成27年3月末				平成27年9月末					
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

◎その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	平成27年3月末					平成27年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表計上額	差額	うち益	うち損
株式	-	-	-	-	-	74	74	0	0	0
債券	5,243	4,750	44	53	35	6,940	6,993	53	74	20
国債	2,091	2,653	25	5	20	3,089	3,137	47	47	0
地方債	100	100	0	0	-	600	593	△6	0	6
社債	3,051	3,068	18	47	14	3,250	3,262	11	25	14
その他	10,705	10,922	217	197	29	10,568	10,508	△59	153	213
合計	15,949	16,210	260	251	65	17,583	17,576	△6	227	234

◎時価のない有価証券の主な内容および貸借対照表計上額

(単位：百万円)

	平成27年3月末	平成27年9月末
満期保有目的の債券	-	-
その他有価証券		
非上場株式（店頭売買株式を除く）	51	51

- 注）1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。 2. 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。
3. 子会社・子法人等株式及び関連法人等の有価証券はありません。 4. 当期中に売却した満期保有目的の債券はありません。

●地域貢献活動(平成27年4月～9月まで)

- ・「認定連携創業支援事業者」として行政・商工会と活性化に取り組みます。



- ・来年からスタート。マイナンバー実務研修会。



- ・ますしん経済クラブ(地元経営者の研修会と交流会)



●トピックス(平成27年4月～9月まで)

- ・下呂病院内ATM共同利用開始



- ・フリービーコンサート(本店)



- ・いで湯卓球大会



- ・年金友の会総会・懇親会



- ・浴衣でお迎え(感謝デー)



- ・年金友の会グラウンドゴルフ大会



- ・献血活動(本店駐車場にて)



- ・下呂温泉謝肉祭のお手伝い



- ・観光祭後の清掃活動



子育て奮闘中の お父さん! お母さん!

ますしんは
岐阜県
子育て家庭応援
キャンペーン
に参加しています!!

ますしん



子育て応援団

ますしんは、時代を担う子供たちが健やかに生まれ、
「結婚や子育てに夢や希望が持てる社会の実現」をめざし、
明るく元気ある家庭を応援し「子育て応援団」を宣言します。

応援
その1

定期預金
いつもだいすき!
応援プラン500
お子様の人数に応じて
金利を0.2%~0.3%上乘せ

応援
その2

定期積金
夢とどけ!
応援プラン
満期契約額30万円以上500万円以内
年利回り最高0.5% (税引き前)



応援
その3

各種ローン
未来っ子!
夢応援ローン
お子様の人数に応じてローン
金利を0.2%~0.3%優遇

詳細につきましては裏面をご覧ください。



益田信用組合

いろいろな夢をいるんな人に

本店 ☎(0576)25-3145(代) 金山支店 ☎(0576)32-2267
萩原支店 ☎(0576)52-1020 小坂支店 ☎(0576)62-3161
竹原支店 ☎(0576)26-2225 加子母支店 ☎(0573)79-2550

<http://masushin.jp/> E-mail:masusin1@liac.ocn.ne.jp

●店舗一覧

本店営業部	下呂市森690-1	T E L 0576-25-3145	A T M : 2台
萩原支店	下呂市萩原町萩原1488-1	T E L 0576-52-1020	A T M : 2台
竹原支店	下呂市宮地558-1	T E L 0576-26-2225	A T M : 1台
金山支店	下呂市金山町金山1878	T E L 0576-32-2267	A T M : 1台
小坂支店	下呂市小坂町大島1823-8	T E L 0576-62-3161	A T M : 1台
加子母支店	中津川市加子母4867-5	T E L 0573-79-2550	A T M : 1台
本 部	下呂市森690-1	T E L 0576-25-2009	
事務センター	下呂市森65-1	T E L 0576-25-3166	

●店舗外現金自動サービスコーナー

本店六ッ見橋出張所	下呂市森65-1	A T M : 1台
本店ピア出張所	下呂市小川字清水1236-1	A T M : 1台
萩原一番街出張所	下呂市萩原町萩原1033-3	A T M : 1台
金山下原出張所	下呂市金山町下原549-1	A T M : 1台

●ホームページ

<http://www.masushin.jp/>